

令和2年度シラバス（保健体育）

学番21 県立阿賀黎明高等学校

| | | | | | |
|--------|---------------------|-----|---|---------|-------------|
| 教科（科目） | 保健体育（保健） | 単位数 | 1 | 学年（コース） | 2学年（全コース共通） |
| 使用教科書 | 現代高等保健体育改訂版（大修館） | | | | |
| 副教材等 | 現代高等保健体育ノート改訂版（大修館） | | | | |

1 目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

2 指導の重点

- 生涯の各段階と健康について場面に応じた意志決定・行動選択ができるようにする。
- 全ての段階において、保健・医療制度などの仕組みや活用の仕方を理解できるようにする。

3 指導計画

| 月 | 学習内容 | 指導内容 | 時間 | 評価方法 |
|-------|--|--|----|---|
| 4 | 思春期と健康 | 思春期の体と心の健康 | 2 | 「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「知識・理解」の3つの観点から評価する。定期試験・授業の観察・ノート提出などを通じて評価する。1年間のすべての評価をまとめ、数値処理をして5段階評定を決定する。 |
| 4,5 | 性意識と性行動の選択 結婚生活と健康 | 性意識の変化と異性の尊重 性に関する情報と性行動 心身の発達と結婚生活 結婚生活と家族の健康 | 3 | |
| 5,6,7 | 妊娠・出産と健康 家族計画と人工妊娠中絶 加齢と健康 | 受精・妊娠・出産 妊娠・出産期の健康のために 家族計画の意義と避妊法 人工妊娠中絶 加齢に伴う心身の変化 | 5 | |
| 7 | 高齢者のための社会的取り組み 保健制度とその活用 医療制度とその活用 | 高齢者の健康課題とその支援 保健サービスの活用 医療機関と医療サービスの活用 | 7 | |
| 9,10 | 医薬品と健康 さまざまな保健活動や対策 大気汚染と健康 | 医薬品の安全性のために 健康作りのための活動 民間・国際機関の保健活動 大気に関わる地球規模の問題 | 6 | |
| 10,11 | 水質汚濁・土壌汚染と健康 健康被害の防止と環境対策 | 水質・土壌汚染とその健康影響 環境汚染の防止とその対策 | 4 | |
| 11 | 環境衛生対策の仕組みと働き 食品衛生活動の仕組みと働き | ゴミの処理 上下水道の整備とし尿の処理 食品の安全性 | 3 | |
| 12,1 | 食品と環境の保健と私たち 働くことと健康 | 食品の安全と私たちの役割 環境の保健と私たちの役割 働くことと健康の関わり | 4 | |
| 2,3 | 労働災害と健康 健康的な職業生活 | 労働災害とその防止 職場における取り組み 日常生活における取り組み | 4 | |
| 計 | | | 38 | |

4 課題・提出物等

なし
(1単位時間は47分間)

5 評価規準と評価方法

評価は次の4観点から行います。

| (①関心・意欲・態度) | (②思考・判断) | (③資料活用の技能) | (④知識・理解) |
|---|---|---|--|
| ・生涯を通じる健康について、各段階における課題について適切な対応及び医療制度や期間の活用が重要であることを意欲的に学習しようとしている。 ・社会生活と健康については、健康の保持増進には、環境・食品の安全・労働と健康についての対策が重要であることを意欲的に学習しようとしている。 | ・生涯を通じる健康について、各段階における健康課題の解決を目指し、知識を生かし総合的に判断している。 ・社会生活と健康について、健康の保持増進に関わる課題を知識を活用して総合的に判断している。 | インターネット、書物、各種統計資料から必要な情報を読み取り、活用することができる。 | ・生涯を通じる健康について、健康課題の解決に役立つ適切な対応や保健・医療制度の基礎的な事項を理解している。 ・社会生活と健康については、社会生活における健康の保持増進の課題に役立つ環境と健康・食品の健康・労働に関する活動や基礎的な事項を理解している。 |

以上の観点を踏まえ、①授業への取り組み（授業態度、発言等） ②実験、観察の様子および態度・提出物（ノート、課題、実験レポート等） ③小テスト ④定期考査 などから、総合的に判断し、100点法および5段階評定で評価します。

6 担当者からの一言

保健の内容は生活に密着したトピックスがたくさんあります。自らの健康、家族の健康、社会の健康について深く考えてみましょう。